

春の1日の変化

予想を立てるときの評価基準

S

どうして晴れの日の生き物のようすはみんな昼だけちがうのかについて、予想を根きよと共に説明でき、何と関係付けたことでその予想が生まれたかを説明できている。

A

どうして晴れの日の生き物のようすはみんな昼だけちがうのかについて、予想を立てることができ、予想の根きよを説明できている。

B

どうして晴れの日の生き物のようすはみんな昼だけちがうのかについて、予想を立てることができているが、予想の根きよを説明することができていない。

C

どうして晴れの日の生き物のようすはみんな昼だけちがうのかについて、予想を立てることができていない。

具体的な記述の例

※予想が事実とはちがっていても、理由が示せていればこの段階では質が高いと考える

「予想」

生き物のようすが変わるのは天気と温度が関係している。

「予想の根きよ」

晴れの日の昼は朝や夕方とちがってポカポカしてあたたかいが、雨がふっていると昼でも少し寒いので元気にならないと考えたから。

「予想の立て方について思ったこと」

晴れの日の生き物のようすがみんな昼だけちがうことについて、雨の日の昼は生き物のようすが朝や夕方とちがわないこと、晴れの日と雨の日では昼の温度がちがうことを関係付けることで、予想の理由が説明できた。

「予想」

生き物のようすが変わるのは天気と温度が関係している。

「予想の根きよ」

晴れの日の昼は朝や夕方とちがってポカポカしてあたたかいが、雨がふっていると昼でも少し寒いので元気にならないと考えたから。

「予想の立て方について思ったこと」

ヒントがあったから予想できた。

「予想」

天気に関係している。

「予想の根きよ」

なんとなく。

「予想の立て方について思ったこと」

むずかしかった。

「予想」

わからない（書けていない）

「予想の根きよ」

わからない（書けていない）

「予想の立て方について思ったこと」

むずかしかった。